

事業評価書

補助事業名	桑江17号線整備工事					
補助事業者名	北谷町長					
実施場所	北谷町字桑江地内					
補助事業の成果の目標	<p>当該道路は、本町の東地区と西地区を結ぶ重要なアクセス道路として平成18年に開通しているが、開通当初から現在まで仮設道路として整備されており、道路構造に則していない状態で利用されている。</p> <p>そのため、本事業で整備を行うことで、車両の円滑な交通及び歩行者が安全に利用できる環境を整える。</p>					
補助事業の内容	道路整備工事 L=155m 車道W=7.0m 歩道W=1.5m					
補助事業の始期及び終期	平成30年度(繰越)					
事業費及び交付金額		平成30年度 (繰越)				計
	事業費	円 103,356,000	円	円	円	円 103,356,000
	交付金額	円 102,361,000				円 102,361,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】 当該道路を整備したことにより、重要なアクセス道路として地域住民に利用され、車両及び歩行者が安全に利用できる道路整備をすることができた。また、自治会へアンケート調査を実施した結果、以前に比べ安全に走行ができ、歩道整備もされているので安全安心な道路になった等の回答が得られたことから、車両の円滑な交通及び歩行者が安全に利用できる道路整備が図られたと評価する。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】 本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金による事業である旨を以下に記載し、地域住民への周知を実施した。 ①地域住民へ配布する工事案内への記載 ②工事看板への記載</p>					
事業の改善措置及び今後の対応	今後も地域住民の理解を得ながら維持管理等を実施する。					
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無					

事 業 評 価 書

補 助 事 業 名	北谷町臨床発達心理士人件費助成事業						
補 助 事 業 者 名	北谷町						
実 施 場 所	北谷幼稚園、北玉幼稚園、浜川幼稚園、北谷第二幼稚園、北谷小学校、北玉小学校、浜川小学校、北谷第二小学校、北谷中学校、桑江中学校						
補助事業の成果の目標	<p>本町の幼稚園及び小中学校における障害等のある幼児児童生徒については、専門的知識を有する者が配置されていないことから、本人及び保護者への専門的な助言が十分に行えず、適切な相談体制が整備されていない状況である。しかし、障害等のある幼児児童生徒については、一人ひとりの教育的ニーズを把握し、適切な就学先に決定するため、保護者との合意形成が必要であることから、学校現場より専門的知識を有する者を設置するよう要望があった。このため、本事業により臨床発達心理士を設置し、発達・知能検査等を実施することで、専門的な情報提供及び就学相談を行い、幼児児童生徒が安心して就学できる環境を整備することを目的とする。</p>						
補 助 事 業 の 内 容	人件費助成						
補助事業の始期及び終期	令和元年7月1日から令和2年3月31日						
事業費及び交付金額		令和元年度	令和〇年度				計
	事業費	円 2,178,900	円	円	円	円	円 2,178,900
	交付金額	2,100,000					2,100,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】 本事業において、発達・知能検査の実施件数 157件、巡回相談を幼稚園4園、小学校4校、中学校2校で実施したところ、就園・就学支援に繋がったのが124件あり、適切な就学先を決定することができた。 また、学校関係者(特別支援教育支援員)にアンケートを実施したところ、臨床発達心理士が講師となる研修会の内容に満足している割合が89.4%だった。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】 本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金による事業である旨を以下の方法により、町民への周知を図った。 ・町広報誌へ掲載(令和元年11月号) ・町ホームページへ掲載</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後も引き続き臨床発達心理士を配置し、幼児児童生徒が安心して就学できる環境を整備する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無し						

事業評価書

補助事業名	公共用施設AED購入					
補助事業者名	北谷町長					
実施場所	北谷町字上勢頭、字北前、字桑江、字砂辺、字伊平、字北谷、字美浜、字宮城、字吉原、沖縄市南桃原					
補助事業の成果の目標	<p>北谷町内の公共施設において、平成25年度にAEDの設置を行っているが、既存の機器は購入から5年が経過しており、耐用年数過ぎていることから更新する必要がある。</p> <p>このことから、本事業により機器を更新することで、本町内における緊急時の人命救助を行える環境を整え、町民の生活の安全を維持することを目的とする。</p>					
補助事業の内容	AED 46台					
補助事業の始期及び終期	令和元年度					
事業費及び交付金額		令和元年度				計
	事業費	円 18,031,356	円	円	円	円 18,031,356
	交付金額	17,000,000				17,000,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】 本事業を実施したことにより、AEDを更新することができた。 また、アンケート調査を実施したところ、「AEDが設置されたことにより、町民の生活安全の維持に繋がっていると感じた」との回答を得ていることから、本事業の成果目標を達成できたと評価する。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】 本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金による事業である旨を以下に記載し、地域住民への周知を図る。 1) 本機器 2) 町広報誌に掲載(4月号)</p>					
事業の改善措置及び今後の対応	今後も、当該備品の維持管理を適切に行い、町民が安心して生活できる環境を維持する。					
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無し					

事業評価書

補助事業名	北谷第二小学校教材園等整備工事					
補助事業者名	北谷町長					
実施場所	北谷町字桑江地内					
補助事業の成果の目標	<p>北谷第二小学校は、整備から40年以上が経過し老朽化が著しいことから、平成25年度から平成30年度にかけて校舎改築及び構内通路の整備を行ったところである。</p> <p>教材園については、校舎改築に伴い解体されて以来、未整備のままであり、さらに教材園に隣接している敷地境界のコンクリートブロック塀が老朽化により危険な状態である。</p> <p>このため、本事業を実施することにより、児童及び近隣住民の安全性を確保するとともに、より良い教育環境の整備・充実を図ることを目標とする。</p>					
補助事業の内容	整備工事 教材園 A=180㎡、RC塀等 L=107.75m					
補助事業の始期及び終期	令和元年度					
事業費及び交付金額		令和元年度				計
	事業費	円 53,684,400	円	円	円	円 53,684,400
	交付金額	51,000,000				51,000,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】 本事業を実施したことにより児童及び近隣住民の安全性を確保するとともに教育環境の整備・充実を図ることができた。施設利用者へのアンケート調査からも「児童の安全性が確保された」、「教育環境の整備・充実が図られた」との回答を多数得ていることから、本事業の成果目標は達成できたと評価する。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】 本事業の整備が特定防衛施設周辺整備調整交付金による事業である旨を以下の方法により、地域住民への周知を行った。 1) 本工事前に地域住民へ配布する工事案内書に記載 2) 工事看板に表示</p>					
事業の改善措置及び今後の対応	今後も当施設の維持管理を適切に行い、児童や学校関係者が安全かつ利用しやすい環境の保全に努める。					
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無					

事業評価書

補助事業名	港1号線整備工事					
補助事業者名	北谷町長					
実施場所	北谷町字港地内					
補助事業の成果の目標	<p>当該道路は住宅地の生活道路として利用されているが、整備から41年が経過し老朽化していることから、車両の通行に支障を来している。</p> <p>また、一部歩道が設置されていない箇所があり、歩行者の安全性が確保できていない状況である。</p> <p>そのため、本事業で道路整備を行うことで、歩行者が安全に利用できる環境を整えること及び車両の円滑な交通を目的とする。</p>					
補助事業の内容	道路整備工事 L=70.7m 車道W=6.0m 歩道W=1.5m					
補助事業の始期及び終期	令和元年度					
事業費及び交付金額		令和元年度				計
	事業費	円 11,509,300	円	円	円	円 11,509,300
	交付金額	11,000,000				11,000,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】 当該道路を整備したことにより、生活道路として地域住民に利用され、車両及び歩行者が安全に利用できる道路整備を行うことができた。また、自治会へアンケート調査を実施した結果、歩道整備も行われているので、以前に比べ車両及び歩行者とも安全安心な道路になった等の回答が得られたことから、歩行者が安全に利用できる環境及び車両の円滑な交通が図られたと評価する。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】 本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金による事業である旨を以下に記載し、地域住民への周知を実施した。 (1) 本工事前に地域住民へ配布する工事案内への記載 (2) 工事看板への記載</p>					
事業の改善措置及び今後の対応	今後も地域住民の理解を得ながら維持管理等を実施する。					
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無					

事業評価書

補助事業名	ちやたんニライセンター屋根瓦改修工事					
補助事業者名	北谷町長					
実施場所	北谷町字桑江地内					
補助事業の成果の目標	<p>当該施設の屋根瓦について、平成15年度の建設から約15年が経過しているため、漆喰が劣化し周辺へ散乱しており、落下の危険があり本施設の運営に支障を来す恐れがある。</p> <p>このため、本事業により屋根瓦の改修工事を行うことによって、本施設の利用者への安全な施設環境を維持することを目標とする。</p>					
補助事業の内容	屋根瓦改修工事 A=1,213㎡					
補助事業の始期及び終期	令和元年度					
事業費及び交付金額		令和元年度				計
	事業費	円 36,520,000	円	円	円	円 36,520,000
	交付金額	35,000,000				35,000,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】 本事業を実施したことにより施設利用者への安全で快適な施設環境を維持することができた。 アンケート調査の結果からも同様の回答が得られ、本事業の成果の目標を達成できたと評価する。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】 本事業の整備が特定防衛施設周辺整備調整交付金による事業である旨を以下の方法により、地域住民へ周知を行った。 1) 工事看板に表示 2) 北谷町ホームページに記載</p>					
事業の改善措置及び今後の対応	今後も当施設の維持管理を適切に行い、地域住民が安全かつ利用しやすい環境の保全に努める。					
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無					

事業評価書

補助事業名	砂辺馬場公園遊具設置工事					
補助事業者名	北谷町長					
実施場所	北谷町字砂辺地内					
補助事業の成果の目標	砂辺馬場公園の遊具は平成15年度の設置から15年が経過しており、経年劣化による腐食等により事業に支障を来している状況である。このことから、本事業により遊具を更新し、公園利用者が安心・安全に利用出来、地域住民の交流の場となる環境を整備する。					
補助事業の内容	遊具整備工事 一式					
補助事業の始期及び終期	令和元年度					
事業費及び交付金額		令和元年度	年度	年度	年度	計
	事業費	円 74,897,900	円	円	円	円 74,897,900
	交付金額	円 73,000,000				円 73,000,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】 本事業を実施したことにより、レクリエーション及び交流の場として活用されていることが確認できた。また、地域住民にアンケートを実施した結果、満足できるという回答が大半を占めており、よりよい交流の場として活用されていると評価する。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】 本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金による事業である旨を以下に記載し、地域住民への周知を実施した。 ① 本工事前に地域住民へ配布する工事案内へ記載 ② 工事看板への記載 ③ 北谷町ホームページへ掲載</p>					
事業の改善措置及び今後の対応	今後も地域住民の理解を得ながら維持管理等を実施する。					
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無					

事業評価書

補助事業名	桑江中学校外構工事(桑江中学校ブロック塀等改修工事)					
補助事業者名	北谷町長					
実施場所	北谷町美浜一丁目4番地7					
補助事業の成果の目標	<p>桑江中学校ブロック塀等は、整備から30年以上が経過しているため老朽化が著しく、生徒の安全確保に支障を来している状況である。</p> <p>また、平成30年度に耐震対策の状況及び劣化・損傷の状況に係る安全点検を実施した際に、現行基準に適合していない箇所が確認されたため、地震時等に倒壊する恐れがあることから、早急に改修を行う必要がある。</p> <p>このため、本事業を実施することにより、生徒の安全性を確保するとともに、より良い教育環境の整備・充実を図ることを目標とする。</p>					
補助事業の内容	改修工事(重力式擁壁等)L=105.7m					
補助事業の始期及び終期	令和元年度					
事業費及び交付金額		令和元年度				計
	事業費	円 28,057,700	円	円	円	円 28,057,700
	交付金額	26,000,000				26,000,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】 本事業を実施したことにより、ブロック塀から重力式擁壁に改修され、生徒の安全性を確保することができた。また、教職員にアンケート調査を実施したところ、安全性の向上及びより良い教育環境の充実が図られたとの回答が多数寄せられており、目標は達成できていると評価できる。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】 本事業の整備が特定防衛施設周辺整備調整交付金による事業である旨を、以下の方法により、地域住民への周知を行った。 1) 工事前に地域住民へ配布する工事案内へ記載 2) 工事看板に表示</p>					
事業の改善措置及び今後の対応	今後も当施設の維持管理を適切に行い、生徒や学校関係者が安全かつ利用しやすい環境の保全に努める。					
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無					